

2021年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
121222051	ベーシックデザイン Basic Design	丹羽誠次郎		専門	2	選択	2前期

科目の概要

この科目では、基礎的な造形感覚の訓練をおこなう。平面空間、立体空間を対象とした複数の課題から普段何気なく扱っている色や形、テクスチャーの性質を理解し、それらをコントロールする方法を学んでいく。ここでの学びを通してものの見方や発想の幅を広げ、衣・食・住を中心とする生活の様々な場面で、デザイン、コーディネートする素地を養っていく。

学修内容	到達目標
① 基本的な造形要素の性質を知る。 ② 色や形、テクスチャーをコントロールしてイメージを表現する方法を学ぶ。 ③ アイデアを造形表現へ発展させる過程を経験する。	① 基本的な造形要素の性質を説明できる。 ② 色や形、テクスチャーをイメージにあわせコントロールできる。 ③ アイデアを造形表現へと発展させることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	授業時間外の時間を使い、課題の準備、未完了の課題の作成に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	課題の作成にあたって自ら高い目標を設定し、そこへ到達するための努力ができる。
考え抜く力	課題発見力	課題作成のために複数の事例にあたり、発想を広げることができる。
	計画力	
	創造力	課題の条件を複数の観点から検討し、先行事例を有効に活用しながら独自性のある作品を完成させることができる。
チームで働く力	発信力	課題作品のコンセプトを作品内に反映させるのみならず、口頭でも説明できる。
	傾聴力	学生同士で意見を交換しながら課題作成に取り組むことができる。 他学生の課題作品のプレゼンテーションから、新たな価値を見出すことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	課題を条件に従って作成し、かつ期限内に提出できる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：使用しない。必要に応じて資料を配布する。資料はgoogle classroomにて提示する。
 参考書：授業内で適宜紹介する。

他科目との関連、資格との関連

すべてのデザイン関連の実習の基礎に位置する科目となっている。1年次にカラーコーディネート履修しておけば、より深い理解に繋がる。
 商品装飾展示技能検定の資格を目指す場合には必ず受講すること。

学修上の助言	受講生とのルール
発想力やセンスは知識と情報の蓄積が伴うことではじめて発揮される。よりよいアイデアを生み出すためにも日頃から様々なメディアを通してすぐれたデザインに接することを心掛けること。	課題の作成にあたっては、アイデアの検討や材料の収集などを事前にしっかりと準備しておく必要がある。また、より良い作品にするためにも授業時間外で作業に充てる時間を惜しまないようにすること。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①						
				②						
				③						
	平常評価	小テスト		0	①					
					②					
					③					
		レポート		0	①					
					②					
③										
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		90	①	✓						
			②	✓						
			③	✓						
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓						
			②	✓						
			③	✓						
総合評価割合			100							

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>① 丁寧に作業され、かつ、作品が美しく完成している。</p> <p>② 提示された条件を複数の観点から検討・解釈し、独自の表現に結びつけている。</p> <p>③ 自身の作品のコンセプトと工夫について口頭で明かに説明できる。</p> <p>上記3項目の基準を全て満たし、そのうち①②の基準に対して極めて高い評価が与えられると判断された場合、S(秀)評価をする。</p>	<p>① 丁寧に作業され、作品が完成している。</p> <p>② 課題の条件に工夫が加えられ作品が作成されている。</p> <p>③ 自身の作品のコンセプトと工夫について口頭でわかりやすく説明できる。</p> <p>以上の条件が満たされた場合にB評価とする。</p> <p>C評価の基準は授業計画「到達レベルC(可)の標準」に準ずる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	【テーマ1】配色の研究 課題1の説明と練習課題 練習課題で基本的な配色とその効果を確認する。	講義 実習	科目の概要と、課題1の目標が理解できる。 配色のスタディができる。	(予習) シラバスを読み、科目の概要を理解しておく。 (復習) 未完了の課題を完成させる。	90	主体性 課題発見力 規律性
2	【テーマ1】配色の研究 課題1 right/left 配色のバリエーションによる変化を検討する。	実習	配色のバリエーションを作成することができる。	(予習) さまざまな配色のバリエーションを調べておく。 (復習) 未完了の課題を完成させる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力
3	【テーマ1】配色の研究 課題1 right/left 配色のバリエーションによる変化を検討した上で、課題作品を完成させる。	実習	課題を完成させることができる。	(予習) 課題作成に必要な素材の収集を行う。 (復習) 未完了の課題を完成させる。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
4	課題1のプレゼンテーションと講評 【テーマ2】パターンの研究 課題1の説明と練習課題 練習課題でストライプの幅の違いによる表情の変化を確認する。	プレゼンテーション 講評 実習	作品のプレゼンテーションができる。 課題2の目標が理解できる。	(予習) 身近な場所でストライプを探す。 (復習) 課題1の振り返りをおこなう。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	【テーマ2】パターンの研究 課題2 top/bottom ストライプの幅や配色にアレンジを加えることによる変化を検討する。	実習	ストライプの幅と配色のバリエーションを作成することができる。	(予習) ストライプを用いたデザインの事例を調査する。 (復習) 未完了の課題を完成させる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力
6	【テーマ2】パターンの研究 課題2 top/bottom ストライプの幅や配色にアレンジを加えることによる変化を検討した上で、課題作品を完成させる。	実習	課題を完成させることができる。	(予習) 課題作成に必要な素材の収集を行う。 (復習) 未完了の課題を完成させる。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
7	課題2のプレゼンテーションと講評 【テーマ3】テキストの研究 課題3の説明と練習課題 練習課題でさまざまなテキストチャーの表情を確認する。	プレゼンテーション 講評 実習	作品のプレゼンテーションができる。 課題3の目標が理解できる。	(予習) 身近な場所からさまざまなテキストチャーを採集してくる。 (復習) 課題2の振り返りをおこなう。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	【テーマ3】テキストチャーの研究 課題3 front/back さまざまなテキストチャーの対比による見え方の変化を検討する。	実習	さまざまなテキストチャーの組み合わせによる表情の変化を検討できる。	(予習) テキストチャーの変化を利用したデザインの実例を調査する。 (復習) 未完了の課題を完成させる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	【テーマ3】 テクスチャーの研究 課題3 front/back テクスチャーの構成にアレンジを加えることによる変化を検討した上で、課題作品を作成する。	実習	作業を進めることができる。	(予習) 課題作成に必要な素材の収集を行う。 (復習) スケジュールから遅れている分の作業を進める。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力
10	【テーマ3】 テクスチャーの研究 課題3 front/back テクスチャーの構成にアレンジを加えることによる変化を検討した上で、課題作品を完成させる。	実習	課題を完成させることができる。	(予習) 課題作成に必要な素材の収集を行う。 (復習) 未完了の課題を完成させる。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
11	課題3のプレゼンテーションと講評 【テーマ4】 空間とイメージの研究 課題4の説明と練習課題 練習課題で空間演出の事例を確認する。	プレゼンテーション 講評 実習	作品のプレゼンテーションができる。 課題4の目標が理解できる。	(予習) 未課題作成に必要な素材の収集を行う。 (復習) 課題3の振り返りをおこなう。	120	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
12	【テーマ4】 空間とイメージの研究 課題4 inside/outside ディスプレイデザインのコンセプトとテーマを検討する。	実習	作品の方向性を決定することができる。	(予習) ディスプレイデザインの優れた事例、ユニークな事例を調査する。 (復習) 未完了の課題を完成させる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力
13	【テーマ4】 空間とイメージの研究 課題4 inside/outside マケット使ったスタディでデザイン案を決定する。	実習	スタディを繰り返して、デザインの最終案を決定あすることが出来る。	(予習) 素材の収集を行う。 スケジュールから遅れている分の作業を進める。 (復習) 未完了の課題を完成させる。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力
14	【テーマ4】 空間とイメージの研究 課題4 inside/outside 決定したデザイン案に従って、作品を制作する。	実習	作業を進めることができる。	(予習) 課題作成に必要な素材の収集を行う。 (復習) スケジュールから遅れている分の作業を進める。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力
15	【テーマ4】 空間とイメージの研究 課題4 inside/outside 決定したデザイン案に従って、作品を完成させる。 課題4のプレゼンテーションと講評	実習 プレゼンテーション 講評	課題を完成させることができる。 作品のプレゼンテーションができる。	(予習) 課題を完成させ、プレゼンテーションの準備しておく。 (復習) 科目の振り返りをおこなう。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力